

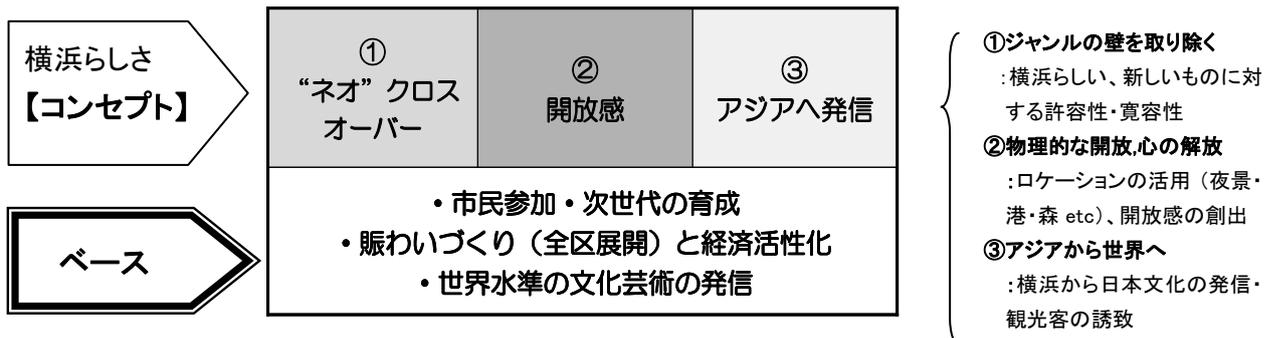
平成25年度横浜芸術アクション事業(音楽部門)の検討内容について

1 音楽フェスティバルの概要(案)

- (1) 事業名：(仮称)横浜音祭り(おとまつり) 2013 ～音楽の海へ～  
Yokohama “OTOMATSURI” 2013 ～Welcome to the Music Ocean～
- (2) コア期間：平成25年9月20日(金)～11月30日(土)(72日間)  
※5月からのアフリカ関連事業などをプレ事業として、幅広く展開予定
- (3) 主催：横浜アーツフェスティバル実行委員会

役職	氏名	所属団体
委員長	澄川 喜一	公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団 理事長
副委員長	佐々木 謙二	横浜商工会議所 会頭
委員 (50音順)	岡部 祥司	社団法人 横浜青年会議所 理事長
	小枝 至	公益財団法人 神奈川芸術文化財団理事長
	齊藤 準一	株式会社 神奈川新聞社 代表取締役社長
	新町 光示	公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 理事長
	鈴木 隆	横浜市副市長
	藤木 幸夫	横浜エフエム放送株式会社 代表取締役社長
	山崎 行雄	株式会社テレビ神奈川 代表取締役社長
	若宮 敏彦	NHK横浜放送局長
名誉委員長	林 文子	横浜市長
名誉顧問	黒岩 祐治	神奈川県知事

- (4) ジャンル：全てのジャンル
- (5) 会場：横浜市内全域(横浜みなとみらいホール及び市内各所の文化観光施設等)
- (6) コンセプト：



## 2 事業企画の考え方

子どもから高齢者までの幅広い市民の参加・子ども達をはじめとする次世代の育成、身近な文化観光施設などを活用した全区展開による賑わいづくりを重点とし、横浜らしさを打ち出した幅広い事業展開を行います。

### 主要事業企画（案）

#### （1）市民参加事業・次世代育成事業

- ・身近な文化観光施設などにおける音楽フェスティバルを体感できる参加型演奏会
- ・小・中学生とプロのアーティストとの交流会や成果発表会
- ・特別支援学校へのオーケストラの派遣によるワークショップやコンサート
- ・横浜が発祥の地といわれる吹奏楽を活かした各種演奏会 など

#### （2）賑わいづくりと経済活性化

- ・横浜ゆかりのアーティストとオーケストラによるジャンルを超えたコンサート
- ・市内外やアジアから広く参加者を募る1,000人規模のメガ自由演奏会
- ・観光施設や商業施設、市内ホテルなどとタイアップした横浜での演奏会宿泊プラン
- ・東アジアや世界で人気の高いアニメ・ゲーム音楽関係のコンサート
- ・帆船日本丸や山手西洋館、三溪園など横浜のまちを舞台とした様々なジャンルのコラボレーション演奏会 など

#### （3）世界水準の文化芸術の発信（横浜みなとみらいホール事業）

- ・海外の第一線級のオーケストラ公演
- ・若手アーティストの発掘・育成を目的とした創造オペラ
- ・横浜みなとみらいホールにおける青少年の音楽体験事業 など

## 3 今後のスケジュール

9月～11月	11～12月	25年2～3月	4月～	9月～11月
第3回市会定例会	実行委員会 第4回市会定例会	第1回市会定例会	実行委員会 連携事業の募集 フェスティバル プレ期間(5月～)	フェスティバル コア期間

### <参考>

実行委員会において企画アドバイザーを設置し、コンセプト及び主要事業企画の提案・調整等、専門的な見地からの助言や支援を得て音楽事業の準備を進めています（任期：平成24年7月～平成25年3月）。

### ●新井鷗子（あらい・おーこ）

音楽構成作家 昭和38年（1963年）生まれ。

東京芸術大学楽理科および作曲科卒業。コンサートやCDのプロデュース、TV朝日「題名のない音楽会」、日テレ「読響シンフォニックライブ」等の音楽番組の構成・脚本を手がける。

N響、読響、新日本フィル、東京フィルなどのコンサートの構成担当。

東京芸術大学非常勤講師、洗足学園音楽大学客員教授。

過去には青葉区民ミュージカルの企画や、横浜みなとみらいホール、フィリアホールの企画に参加。